

第19期 決算公告

愛知県名古屋市港区昭和町14番地の24

株式会社アビツ

代表取締役 瀬田 大

貸借対照表

(2022年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,643,695	流動負債	1,848,814
現金及び預金	1,327,564	買掛金	250,710
受取手形	1,301	前受金	640,640
売掛金	498,766	1年内返済予定の長期借入金	220,000
商品及び製品	152,112	リース債務	27,472
原材料及び貯蔵品	161,009	未払金	342,959
前渡金	449,845	未払費用	28,339
前払費用	11,058	未払法人税等	235,000
その他	42,037	前受収益	35,599
		賞与引当金	64,806
		その他	3,286
固定資産	4,242,578	固定負債	2,182,548
有形固定資産	4,095,150	長期借入金	1,980,000
建物	528,338	リース債務	8,537
構築物	60,569	長期前受金	3,500
機械及び装置	433,205	長期未払金	103,698
車両運搬具	48,692	資産除去債務	85,812
器具及び備品	41,960	その他	1,000
土地	2,696,044		
リース資産	116,081		
建設仮勘定	170,257		
		負債合計	4,031,362
無形固定資産	9,285	(純資産の部)	
ソフトウェア	7,693	株主資本	2,854,911
その他	1,592	資本金	270,000
		資本剰余金	180,000
		資本準備金	180,000
投資その他の資産	138,143	利益剰余金	2,404,911
関係会社株式	51,000	その他利益剰余金	2,404,911
繰延税金資産	78,981	繰越利益剰余金	2,404,911
その他	8,162	(うち当期純利益)	(619,374)
		純資産合計	2,854,911
資産合計	6,886,274	負債純資産合計	6,886,274

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

有価証券の評価基準および評価方法

子会社

移動平均法に基づく原価法

棚卸資産の評価基準および評価方法

製品

売価還元原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

商品、原材料

総平均法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

貯蔵品

個別法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法によっております。

無形固定資産（ソフトウェア）

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(4) 収益および費用の計上基準

廃自動車・廃スクラップ・紙くず・鉄・非鉄等のリサイクルについては、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。